

【2024年8月HPCの会】

*** 地域緩和ケア勉強会 ***

『緩和ケアに笑いの入る余地はあるのか？』

宇部協立病院 立石 彰男 先生

苦しむ人との関りの出発点はネガティブです。苦しみをうかがう場面、解決策を相談する意思決定の場面で、彼・彼女の苦しみが基調となります。しかし、彼・彼女を支える何かが話題になるとき、暗闇に灯がともり笑いが生まれます。そんなとき、ポジティブを膨らます会話はだいじな援助の一つではないでしょうか？
緩和の場は、笑いの閾値が低い場でもあります。
リスクなネタや失敗しないための注意についても考えてみましょう。

日時：2024年8月23日（金）19：30～

場所：宇部協立病院リハビリ棟3階 多目的室

* オンラインでの参加も可能

【申込み方法】

QRコードまたは下記URLよりお願いします。

<https://bit.ly/3Y5Luf0>



申し込み締め切り：2024年8月16日（金）18:00まで

事務局 宇部協立病院 地域連携在宅医療科 TEL：33-6111代)